

第9回多摩川住宅 【街づくり(地区計画)準備会】の報告

日 時 ・ 平成20年1月17日(木) 午後8時～10時00分

場 所 ・ 多摩川住宅 ホ号棟管理組合 集会室

出席者

- ・ 公社 住宅計画部建築計画課 太田課長 同推進課 住宅企画 領家係長
- ・ は棟 はむね団地管理組合法人 大町理事長 中台副理事長
- ・ ニ棟 ニ棟団地管理組合法人 二見理事長 河西副理事長
- ・ ホ棟 ホ号棟管理組合 藤野理事長 青木副理事長
- ・ ト棟 ト号棟団地管理組合法人 寺田顧問

協議報告 20年1月12日 配布資料による議事進行
とした。(事務局)



1. 多摩川住宅【街づくり(地区計画)準備会】の発足確認

* 公社の準備会に対する承認(1月8日)が完了し、その結果を受け「第9回目の準備会」(1月17日)を、同会の発足日と確認した。

- (1) 準備会会則・(2) 担当役員 以上2点は、12月の内容を再確認した。
- (3) 会計関係は、会則に基づく会費の入金がされ、また、運営上の「不足」が発生した場合に備えて、「臨時徴収」の項目を会則に載せることが承認された。
- (4) 全体に対する活動報告などは、「重要事項」と「通常事項」に分け、それぞれの時期を選んで報告することとし、印刷・配布作業については、各単位会の下で実施することになった。
- (5) 多摩川住宅の各種構成については
前回提示の資料内容をさらに細分化(26⇒36)し、多摩川住宅に関連のある様々な人々・機関などを中心として、土地・建物・各種施設などの関係を整理する。今後も継続的な検討課題とした。

2. A・B問題の今後の進め方について

- ・多摩川住宅のみなさまへ …………… 準備会発足のおしらせ
- ・多摩川住宅の[現在の問題点と実態およびその対応] (A 問題)
- ・多摩川住宅[街づくり(地区計画)準備会]の発展へ向けて (B 問題)

* 上記の課題は、一組の資料として提示する方向であったが、みなさま方の理解をより深めるために、次の手順で進めることと確認された。



- (1) 上記資料を内容別に三分割して、全体配布とする。
- (2) 期日としては、1. 2. 3月分として、シリーズ化する。
- (3) 1月分に関しては、会員持ち回りの確認後、配布とする。
- (4) 印刷・配布作業等は、各単位会の下に行う。
- (5) 配布については、公社内部の調整期間を考慮する。

3. 《交通網(動線)》の確保について

* 自治連(1月15日)の報告を行ない、今後の進め方が検討された。

- (1) 6単位会・商店街・伊勢丹それぞれが、基本的に賛成の意思表示をした。
- (2) 団地内を含む、実際のバス路線については、今後の課題とした。
- (3) 資料として提示した、[団地] ⇄ [国領駅] の考え方はOKであるが、団地の内部路線は、未確定部分として修正(削除)を求められた。
- (4) 各単位会の扱いとしては、理事会、総会などでの決定方法がありとされたが、最後は自治連を中心とし、公社を含めた団地全体の決議が望ましいとされた。



4. 地区計画について

* 調布市内で、これまでに進められている「地区計画」を資料として示した。

- (1) これまでは、京王線の沿線である商業地が、主に進められてきた。
- (2) 住宅地としては、多摩川住宅が先駆的存在になると共に、上記の地域と比較しても土地面積が広く、計画性を持った取り組みが重要とされた。
- (3) 次回は、公社と、二号棟から、実績のある「地区計画」が資料として提示されることになった。